

12:19受

1/1

様式0-1(1/2)

応急措置の概要(原子炉施設)

(第20810報)

2020年2月13日12時9分

内閣総理大臣, 原子力規制委員会, 福島県知事, 大熊町長, 双葉町長 殿

## 第25条報告

報告者名 東京電力ホールディングス株式会社  
 福島第一廃炉推進カンパニー  
 福島第一原子力発電所  
 原子力防災管理者 磯貝 智彦  
 連絡先 0240-30-9301

原子力災害対策特別措置法第25条第2項の規定に基づき、応急措置の概要を以下の通り報告します。

原子力事業所の名称及び場所	福島第一原子力発電所 福島県双葉郡大熊町大字夫沢字北原22
特定事象の発生箇所(注1)	福島第一原子力発電所
特定事象の発生時刻(注1)	2011年(平成23年)3月11日 16時36分(24時間表示)
特定事象の種類(注1)	非常用炉心冷却装置注水不能 (原災法政令第6条第4項第4号, 省令第21条第1項ロ)
発生事象と対応の概要(注2)	<p>(対応日時, 対応の概要)</p> <p>本日11時45分頃、協力企業作業員が入退城管理棟にて退城手続きをしようとした際、警報付ポケット線量計(APD)と蛍光ガラス線量計を不携帯であることが判明しました。詳細について分かり次第、お知らせします。</p> <p>【公表区分:E】</p> <p>※添付の有・無</p>
その他の事項の対応(注3)	なし

備考 この用紙の大きさは、日本産業規格A4とする。

(注1) 最初に発生した警戒事態該当事象の発生箇所, 発生時刻, 種類について記載する。

(注2) 設備機器の状況, 故障機器の応急復旧, 拡大防止措置等の時刻, 場所, 内容について発生時刻順に記載する。

(注3) 緊急時対策本部の設置状況, 被ばく患者発生状況等について記載する。

14:42 受

1/9

様式9-1(1/2)

## 応急措置の概要 (原子炉施設)

(第20811報)

2020年2月13日14時30分

内閣総理大臣, 原子力規制委員会, 福島県知事, 大熊町長, 双葉町長 殿

## 第25条報告

報告者名 東京電力ホールディングス株式会社  
 福島第一廃炉推進カンパニー  
 福島第一原子力発電所  
 原子力防災管理者 磯貝 智彦  
 連絡先 0240-30-9301

原子力災害対策特別措置法第25条第2項の規定に基づき、応急措置の概要を以下の通り報告します。

原子力事業所の名称及び場所	福島第一原子力発電所 福島県双葉郡大熊町大字夫沢字北原22
特定事象の発生箇所(注1)	福島第一原子力発電所
特定事象の発生時刻(注1)	2011年(平成23年)3月11日 16時36分(24時間表示)
特定事象の種類(注1)	非常用炉心冷却装置注水不能 (原災法政令第6条第4項第4号, 省令第21条第1項ロ)
発生事象と対応の概要(注2)	<p>(対応日時, 対応の概要)          プラント関連パラメータ、タンクエリアパトロール結果等について、下記の通りお知らせいたします。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・プラント関連パラメータ [2月13日11時00分現在]</li> <li>・サブドレン等核種分析結果 [採取日 2月12日]</li> <li>・集中廃棄物処理施設周辺 サブドレン水核種分析結果 [採取日 2月12日]</li> <li>・福島第一原子力発電所構内排水路分析結果 [採取日 2月12日]</li> <li>・福島第一港湾内、放水口付近、護岸の詳細分析結果 護岸地下水 [採取日 2月10日、12日]</li> <li>・福島第一港湾内、放水口付近、護岸の詳細分析結果 海水 [採取日 2月12日]</li> </ul> <p>・発電所敷地内におけるモニタリング結果について、前回のお知らせから有意な変動はありません。</p> <p>・タンクエリアパトロール及び汚染水タンク水位計による常時監視において、漏えい等の異常はありません。</p> <p>・建屋滞留水の移送状況について、パトロール及び警報監視において、漏えい等の異常は確認されません。</p> <p>サブドレン他水処理施設一時貯水タンクHの当社及び第三者機関による分析結果については、共に運用目標値を満足していたことから、2月14日に排水を実施します。          排水開始・終了の実績については、別途お知らせします。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・福島第一原子力発電所 サブドレン・地下水ドレン浄化水の分析結果 [採取日 2月9日]</li> </ul> <p>【公表区分：その他】</p> <p>※添付の(有)・無</p>
その他の事項の対応(注3)	なし

備考 この用紙の大きさは、日本産業規格A4とする。

(注1) 最初に発生した警戒事態該当事象の発生箇所、発生時刻、種類について記載する。

(注2) 設備機器の状況、故障機器の応急復旧、拡大防止措置等の時刻、場所、内容について発生時刻順に記載する。

(注3) 緊急時対策本部の設置状況、被ばく患者発生状況等について記載する。

2/9

**【留意事項】**  
 設計図書については、地震やその他の事故による影響を考慮し、設計の適用条件を  
 超えているものもあり、正しく設定されていない可能性のある計測値も存在している。  
 プラントの状態を把握するために、このよう計測値の正確性を確保し、計測値の  
 計測器から得られる情報を使用して変化の傾向にも着目して総合的に判断している。

福島第一原子力発電所 プラント関連パラメータ

2020年2月13日 11:00現在

	1号機	2号機	3号機	4号機
原子炉注水状況	給水系: 1.5 m <sup>3</sup> /h CS系: 1.4 m <sup>3</sup> /h (2/13 11:00 現在)	給水系: 1.5 m <sup>3</sup> /h CS系: 1.5 m <sup>3</sup> /h (2/13 11:00 現在)	給水系: 0.0 m <sup>3</sup> /h CS系: 3.0 m <sup>3</sup> /h (2/13 11:00 現在)	※6 ※6
原子炉圧力容器 底部温度	VESSEL BOTTOM HEAD (TE-263-69L1): 15.6 °C 原子炉 SKIRT JOINT 上部 (TE-263-69H1): 15.4 °C VESSEL DOWN COMMER (TE-263-69G2): 15.4 °C (2/13 11:00 現在)	VESSEL WALL ABOVE BOTTOM HEAD (TE-2-3-69H3): 19.3 °C RPV温度 (TE-2-3-69R): 18.7 °C (2/13 11:00 現在)	スカートシャクション上部温度 (TE-2-3-69F1): 20.4 °C RPV底部ヘッド上部温度 (TE-2-3-69H1): 18.9 °C (2/13 11:00 現在)	
原子炉格納容器 内温度	HVH-12A RETURN AIR (TE-1625A): 15.7 °C HVH-12A SUPPLY AIR (TE-1625F): 15.4 °C (2/13 11:00 現在)	RETURN AIR DRYWELL COOLER (TE-16-114B): 19.9 °C SUPPLY AIR D/W COOLER HVH2-16B (TE-16-114G#1): 19.4 °C (2/13 11:00 現在)	格納容器空調機戻り空気温度 (TE-16-114A): 21.0 °C 格納容器空調機供給空気温度 (TE-16-114F#1): 18.7 °C (2/13 11:00 現在)	
原子炉格納容器 圧力	0.28 kPa g (2/13 11:00 現在)	2.90 kPa g (2/13 11:00 現在)	0.40 kPa g (2/13 11:00 現在)	
窒素吸入流量 ※3	RPV (RVH-A): - Nm <sup>3</sup> /h (RVH-B): 15.31 Nm <sup>3</sup> /h (JP-A): 15.18 Nm <sup>3</sup> /h (JP-B): - Nm <sup>3</sup> /h PCV: - Nm <sup>3</sup> /h (2/13 11:00 現在)	RPV-A: 6.74 Nm <sup>3</sup> /h RPV-B: 6.76 Nm <sup>3</sup> /h PCV: - Nm <sup>3</sup> /h (2/13 11:00 現在)	RPV-A: 8.48 Nm <sup>3</sup> /h RPV-B: 8.44 Nm <sup>3</sup> /h PCV: - Nm <sup>3</sup> /h (2/13 11:00 現在)	※4
原子炉格納容器 ガス管理システム 排気流量	26.7 m <sup>3</sup> /h (2/13 11:00 現在)	16.92 Nm <sup>3</sup> /h (2/13 11:00 現在)	20.11 Nm <sup>3</sup> /h (2/13 11:00 現在)	
原子炉格納容器 水素濃度 ※1	A系: 0.00 vol% B系: 0.00 vol% (2/13 11:00 現在)	A系: 0.04 vol% B系: 0.01 vol% (2/13 11:00 現在)	A系: 0.13 vol% B系: 0.12 vol% (2/13 11:00 現在)	
原子炉格納容器 放射能濃度 (Xe135) ※2	A系: 指示値 8.70E-04 Ba/cm <sup>3</sup> 検出限界値 4.00E-04 B系: 指示値 1.07E-03 Ba/cm <sup>3</sup> 検出限界値 3.30E-04 (2/13 11:00 現在)	A系: 指示値 ND 検出限界値 1.5E-01 Ba/cm <sup>3</sup> B系: 指示値 ND 検出限界値 1.4E-01 Ba/cm <sup>3</sup> (2/13 11:00 現在)	A系: 指示値 ND 検出限界値 2.1E-01 Ba/cm <sup>3</sup> B系: 指示値 ND 検出限界値 2.1E-01 Ba/cm <sup>3</sup> (2/13 11:00 現在)	
使用済燃料プール 水温度	22.7 °C (2/13 11:00 現在)	23.1 °C (2/13 11:00 現在)	21.8 °C (2/13 11:00 現在)	※5 2/13 11:00 現在
FPC 注水ノック 水位	3.54 m (2/13 11:00 現在)	3.64 m (2/13 11:00 現在)	1.44 m (2/13 11:00 現在)	28.5 x100mm (2/13 11:00 現在)

【注】  
 ※1: 使用済燃料プールの温度はXe135の濃度と関係する。(水素濃度が低い場合は、計測値によりマイクス表示される場合があります)  
 ※2: 原子炉格納容器内の放射能濃度はXe135の濃度と関係する。  
 ※3: 原子炉格納容器内の窒素吸入流量はNOと関係する。  
 ※4: 原子炉格納容器内の窒素吸入流量はNOと関係する。  
 ※5: 使用済燃料プールの水位は、注水ノックの水位と関係する。

※4: 原子炉格納容器  
 ※5: 4号機使用済燃料プール水位第一系ポンプ停止時  
 ※6: 作風に伴い、原子炉注水系統異常

サブドレン等核種分析結果

(データ集約: 2/13)

採取場所	福島第一 1号機 サブドレン	福島第一 2号機 サブドレン	福島第一 3号機 サブドレン	福島第一 4号機 サブドレン	福島第一 5号機 サブドレン	福島第一 6号機 サブドレン	福島第一 構内深井戸
試料採取日時刻	2020年2月12日 7時52分	2020年2月12日 7時43分	2020年2月12日 7時32分	2020年2月12日 7時15分	対象外	対象外	対象外
検出核種 (半減期)	試料濃度 (Bq/L)						
I-131 (約8日)	ND(6.2)	ND(20)	ND(4.6)	ND(4.2)	-	-	-
Cs-134 (約2年)	7.9	210	ND(4.1)	ND(4.4)	-	-	-
Cs-137 (約30年)	210	3,600	ND(4.4)	4.3	-	-	-

※ NDは検出限界値未満を表し、( ) 内に検出限界値を示す。

4/9

2020年2月13日

集中廃棄物処理施設周辺 サブドレン水核種分析結果

I-131(Bq/L)

Table with columns for measurement date (1/26 to 2/12) and I-131 concentration (Bq/L) for 9 locations. Data includes values like ND(4.3), ND(4.8), ND(5.0), etc.

CS-134(Bq/L)

Table with columns for measurement date (1/26 to 2/12) and CS-134 concentration (Bq/L) for 9 locations. Data includes values like ND(5.0), ND(4.4), ND(3.7), etc.

CS-137(Bq/L)

Table with columns for measurement date (1/26 to 2/12) and CS-137 concentration (Bq/L) for 9 locations. Data includes values like ND(4.7), ND(3.8), ND(4.6), etc.

- <測定箇所>
①4号7/8建屋南東
②プロセス主建屋北東
③プロセス主建屋南東
④プロセス主建屋南西
⑤韓国体廃棄物処理施設南
⑥サイトハンカ建屋南西
⑦焼却工作建屋西側
⑧韓国体廃棄物処理施設北
⑨サイトハンカ建屋南東

※「-」はサンプリング測定を要していないことを示す。
※⑥は②が採取不可となったため、地下水流の上流側として測定し、週1回程度の頻度で測定(2011/4/29~)
※⑦は地下水流の下流側であることから、追加で測定(2011/5/26~)
※⑧を追加で測定(2011/5/30~)
※⑨を追加で測定(2011/8/2~)
※NDは検出限界未満を示し、( ) 内に検出限界値を示す。

2020年2月13日  
東京電力ホールディングス株式会社  
福島第一原子力発電所内排水路分析結果

# 福島第一原子力発電所内排水路分析結果

単位: Bq/L

	A排水路						物揚場排水路					
	2月7日	2月8日	2月9日	2月10日	2月11日	2月12日	2月7日	2月8日	2月9日	2月10日	2月11日	2月12日
採取日	2月7日	2月8日	2月9日	2月10日	2月11日	2月12日	2月7日	2月8日	2月9日	2月10日	2月11日	2月12日
採取時刻	7:40	7:55	7:20	7:40	7:50	7:40	7:45	8:00	7:25	7:45	7:55	7:45
降雨量(mm/日)	0	0	0	1	0	0	0	0	0	1	0	0
流量(m <sup>3</sup> /秒)	解析中	解析中	解析中	解析中	解析中	解析中	解析中	解析中	解析中	解析中	解析中	解析中
Cs-134(約2年)	ND(0.54)	ND(0.57)	ND(0.59)	0.64	ND(0.54)	ND(0.55)	ND(0.66)	ND(0.88)	ND(0.94)	ND(0.64)	ND(0.42)	ND(0.47)
Cs-137(約30年)	10	8.6	7.6	7.2	6.3	5.3	ND(0.85)	ND(0.94)	ND(1.0)	ND(0.81)	0.94	1.6
全β	14	16	13	13	11	8.1	ND(3.3)	3.9	ND(3.3)	4.4	ND(3.0)	ND(3.1)
H-3(約12年)	-	-	-	-	-	分析中	-	-	-	-	-	分析中

単位: Bq/L

	K排水路						BC排水路					
	2月7日	2月8日	2月9日	2月10日	2月11日	2月12日	2月7日	2月8日	2月9日	2月10日	2月11日	2月12日
採取日	2月7日	2月8日	2月9日	2月10日	2月11日	2月12日	2月7日	2月8日	2月9日	2月10日	2月11日	2月12日
採取時刻	6:00	6:00	6:00	6:00	6:00	6:00	6:40	6:00	6:00	6:00	6:00	6:00
降雨量(mm/日)	0	0	0	1	0	0	0	0	0	1	0	0
流量(m <sup>3</sup> /秒)	解析中	解析中	解析中	解析中	解析中	解析中	解析中	解析中	解析中	解析中	解析中	解析中
Cs-134(約2年)	ND(0.96)	ND(0.75)	ND(0.93)	ND(1.1)	ND(0.61)	0.53	ND(0.55)	ND(0.63)	ND(0.55)	ND(0.59)	ND(0.80)	ND(0.63)
Cs-137(約30年)	6.9	9.9	7.0	6.2	6.4	6.3	ND(0.82)	ND(0.89)	ND(0.83)	ND(0.79)	ND(0.78)	ND(0.81)
全β	9.0	13	10	8.9	8.0	11	ND(3.2)	ND(3.1)	ND(3.3)	ND(2.9)	ND(3.3)	ND(2.9)
H-3(約12年)	-	-	-	-	-	分析中	-	-	-	-	-	分析中

\* 本枠内が今回公表データ。他は2月12日までにお知らせ済み。

\* 測定対象外の項目は「-」と記す。

\* NDは検出限界値未満を表し、( )内に検出限界値を示す。

2020年2月13日  
東京電力ホールディングス株式会社  
福島第一廃炉推進カンパニー

# 福島第一港湾内、放水口付近、護岸の詳細分析結果(1/3)護岸地下水

単位: Bq/L (塩素除く)

採取日	地下水観測孔 No.0-1	地下水観測孔 No.0-1-2	地下水観測孔 No.0-2	地下水観測孔 No.0-3-1	地下水観測孔 No.0-3-2	地下水観測孔 No.0-4	地下水観測孔 No.1	地下水観測孔 No.1-6	地下水観測孔 No.1-8	地下水観測孔 No.1-9(注)	地下水観測孔 No.1-11	地下水観測孔 No.1-12	地下水観測孔 No.1-14	地下水観測孔 No.1-16	地下水観測孔 No.1-17
採取時刻										2月10日					
塩素(単位: ppm)										8.46					
Cs-134(約2年)										58					
Cs-137(約30年)										—					
その他 $\gamma$										—					
全 $\beta$										130					
H-3(約12年)										470					
SI-90(約29年)										—					

採取日	1号機 ウェルポイント 汲み上げ水	地下水観測孔 No.2	地下水観測孔 No.2-2	地下水観測孔 No.2-3	地下水観測孔 No.2-5(注)	地下水観測孔 No.2-6	地下水観測孔 No.2-7	地下水観測孔 No.2-8	2号機 ウェルポイント 汲み上げ水	地下水観測孔 No.3	地下水観測孔 No.3-2	地下水観測孔 No.3-3	地下水観測孔 No.3-4	地下水観測孔 No.3-5(注)	3号機 改修ウェル 汲み上げ水	3号機 改修ウェル 汲み上げ水
採取時刻																
塩素(単位: ppm)																
Cs-134(約2年)																
Cs-137(約30年)																
その他 $\gamma$																
全 $\beta$																
H-3(約12年)																
SI-90(約29年)																

\* 太枠内が今回公表データ。他は2月11日にお知らせ済み。  
 \* NDは検出限界値未満を表し、「その他 $\gamma$ 」を除き( )内に検出限界値を示す。  
 \* 測定対象外の項目は「—」と記す。また、「その他 $\gamma$ 」は検出されたときに記す。  
 (注) No.1-9, 2-5, 3-5は、採水器による採取であるため、 $\gamma$ 測定は実施せず。全 $\beta$ は参考値としてろ過後に測定。

7/9

# 福島第一港湾内、放水口付近、護岸の詳細分析結果(2/3)護岸地下水

単位: Bq/L (塩素除く)

	地下水観測孔 No.0-1	地下水観測孔 No.0-1-2	地下水観測孔 No.0-2	地下水観測孔 No.0-3-1	地下水観測孔 No.0-3-2	地下水観測孔 No.0-4	地下水観測孔 No.1	地下水観測孔 No.1-6	地下水観測孔 No.1-8	地下水観測孔 No.1-9(甲)	地下水観測孔 No.1-11	地下水観測孔 No.1-12	地下水観測孔 No.1-14	地下水観測孔 No.1-16	地下水観測孔 No.1-17
採取日										2月12日					
採取時刻										9:22					
塩素(単位: ppm)										60					
Cs-134(約2年)										—					
Cs-137(約30年)										—					
その他γ										—					
全β										87					
H-3(約12年)										分析中					
Sr-90(約29年)										—					

	1号棟 ウェルポイント 汲み上げ水	地下水観測孔 No.2	地下水観測孔 No.2-2	地下水観測孔 No.2-3	地下水観測孔 No.2-5(甲)	地下水観測孔 No.2-6	地下水観測孔 No.2-7	地下水観測孔 No.2-8	2号棟 改修ウェル 汲み上げ水	地下水観測孔 No.3	地下水観測孔 No.3-2	地下水観測孔 No.3-3	地下水観測孔 No.3-4	地下水観測孔 No.3-5(甲)	3号棟 改修ウェル 汲み上げ水
採取日						2月12日	2月12日								
採取時刻						9:03	9:14								
塩素(単位: ppm)						—	480								
Cs-134(約2年)						ND(0.25)	ND(0.37)								
Cs-137(約30年)						0.45	1.4								
その他γ						—	—								
全β						240	330								
H-3(約12年)						分析中	分析中								
Sr-90(約29年)						—	—								

\* NDは検出限界値未満を表し、「その他γ」を除き( )内に検出限界値を示す。  
 \* 測定対象外の項目は「—」と記す。また、「その他γ」は検出されたときに記す。  
 (注) No.1-9、2-5、3-5は、採水器による採取であるため、γ測定は実施せず。全βは参考値としてる過後に測定。



8/9

福島第一港湾内、放水口付近、護岸の詳細分析結果(3/3)海水

		福島第一5.6号機放水口北側(T-1)	福島第一6号機取水口前	福島第一物揚場前	福島第一1~4号機取水口内北側(東防波堤北側)	福島第一1~4号機取水口内南側(遮水壁前)	福島第一南放水口付近(T-2)	福島第一港湾口	福島第一港湾内-東側	※告示濃度限度	WHO飲料水水質ガイドライン
採取日	2月12日	2月12日	2月12日	2月12日	2月12日	2月12日	2月12日	2月12日	2月12日		
採取時刻	8:05	7:55	7:35	7:20	7:25	6:55	7:01	6:59			
Cs-134(約2年)	ND(0.63)	ND(0.46)	ND(0.62)	ND(0.50)	ND(0.58)	ND(0.78)	ND(0.54)	ND(0.28)		60	10
Cs-137(約30年)	ND(0.65)	ND(0.55)	ND(0.55)	1.1	4.0	ND(0.64)	0.48	0.56		90	10
全β	-	ND(13)	ND(13)	ND(13)	ND(13)	8.6	ND(14)	ND(15)			
H-3(約12年)	-	-	-	-	-	-	-	-			
Sr-90(約29年)	-	-	-	-	-	-	-	-		60,000	10,000
										30	10

		福島第一港湾内西側	福島第一港湾内北側	福島第一港湾内南側	福島第一港湾中央	福島第一北防波堤北側(T-0-1)	福島第一港湾口北東側(T-0-1A)	福島第一港湾口東側(T-0-2)	福島第一港湾口南東側(T-0-3A)	福島第一南防波堤南側(T-0-3)	※告示濃度限度	WHO飲料水水質ガイドライン
採取日	2月12日	2月12日	2月12日	2月12日	2月12日	2月12日	2月12日	2月12日	2月12日	2月12日		
採取時刻	6:53	6:55	7:03	6:57								
Cs-134(約2年)	ND(0.25)	ND(0.20)	ND(0.28)	ND(0.39)							60	10
Cs-137(約30年)	0.53	0.30	ND(0.32)	ND(0.45)							90	10
全β	ND(15)	ND(15)	ND(15)	ND(14)								
H-3(約12年)	-	-	-	-								
Sr-90(約29年)	-	-	-	-							60,000	10,000
											30	10

\* NDは検出限界値未満を表し、( )内に検出限界値を示す。

\* 測定対象外の項目は「-」と記す。

\* 物揚場前は、シルトフェンス開閉を行った日は開閉実施後にもサンプリングを実施。

※ 東京電力株式会社福島第一原子力発電所原子炉施設の保安及び特定核燃料物質の防護に関する規則に定める告示濃度限度(別表第1第六欄:周辺監視区域外の水中の濃度限度[本表では、Bq/cm<sup>3</sup>の表記をBq/Lに換算した値を記載])

9/9

2020年2月13日  
東京電力ホールディングス株式会社  
福島第一廃炉推進カンパニー

# 福島第一原子力発電所 サブドレン・地下水ドレン浄化水の分析結果

単位: Bq/L

一時貯水タンク H (サンブルタンク H)	運用目標	告示濃度 限度	WHO飲料水 水質ガイドライン
東京電力 第三者機関			
採取日 2020年2月9日	2020年2月9日		
採取時刻 6:33	6:33		
貯水量 [m <sup>3</sup> ] 560	560		
セシウム134 ND(0.44)	ND(0.67)	60	10
セシウム137 ND(0.53)	ND(0.45)	90	10
その他 ガンマ核種	検出なし		
全ベータ ND(0.58)	ND(0.37)		
トリチウム 610	660	60,000	10,000

\* 第三者機関: 東北緑化環境保全株式会社  
 \* NDは検出限界値未満を表し、( )内に検出限界値を示す。  
 (注) 運用目標の全ベータについては、10日に1回程度の分析では、検出限界値を 1 Bq/Lに下げて実施。  
 ※1 東京電力株式会社福島第一原子力発電所原子炉施設の保安及び特定核燃料物質の防護に関する規則に定める告示濃度限度  
 (別表第1第六欄: 周辺監視区域外の水中の濃度限度[本表では、Bq/cm<sup>3</sup>の表記をBq/Lに換算した値を記載])  
 ※2 セシウム134, セシウム137の検出限界値「1Bq/L未満」を確認する測定にて検出されないこと(天然核種を除く)。

17:00 受

1/1

様式9-1(1/2)  
(第20812報)

応急措置の概要 (原子炉施設)

2020年 2月13日 16時50分

内閣総理大臣, 原子力規制委員会, 福島県知事, 大熊町長, 双葉町長 殿

第25条報告

報告者名 東京電力ホールディングス株式会社  
福島第一廃炉推進カンパニー  
福島第一原子力発電所  
原子力防災管理者 磯貝 智彦  
連絡先 0240-30-9301

原子力災害対策特別措置法第25条第2項の規定に基づき、応急措置の概要を以下の通り報告します。

原子力事業所の名称及び場所	福島第一原子力発電所 福島県双葉郡大熊町大字夫沢字北原22
特定事象の発生箇所(注1)	福島第一原子力発電所
特定事象の発生時刻(注1)	2011年(平成23年)3月11日 16時36分(24時間表示)
特定事象の種類(注1)	非常用炉心冷却装置注水不能 (原災法政令第6条第4項第4号, 省令第21条第1項ロ)
発生事象と対応の概要(注2)	(対応日時, 対応の概要)  第20807報でお知らせしたとおり、地下水バイパス一時貯留タンクグループ2に貯水していた水について、本日以下の通り排水を実施しました。  ・排水開始 : 10時07分 ・排水終了 : 15時46分 ・排水量 : 1,576 m <sup>3</sup>  排水状況については、漏えい等の異常がないことを確認しております。  【公表区分: E】
その他の事項の対応(注3)	なし

※添付の有・無

備考 この用紙の大きさは、日本産業規格A4とする。

(注1) 最初に発生した警戒事態該当事象の発生箇所, 発生時刻, 種類について記載する。

(注2) 設備機器の状況, 故障機器の応急復旧, 拡大防止措置等の時刻, 場所, 内容について発生時刻順に記載する。

(注3) 緊急時対策本部の設置状況, 被ばく患者発生状況等について記載する。

17:00受

1/1

様式9-1(1/2)

## 応急措置の概要(原子炉施設)

(第20813報)

2020年2月13日16時50分

内閣総理大臣, 原子力規制委員会, 福島県知事, 大熊町長, 双葉町長 殿

## 第25条報告

報告者名 東京電力ホールディングス株式会社  
 福島第一廃炉推進カンパニー  
 福島第一原子力発電所  
 原子力防災管理者 磯貝 智彦

連絡先 0240-30-9301

原子力災害対策特別措置法第25条第2項の規定に基づき、応急措置の概要を以下の通り報告します。

原子力事業所の名称及び場所	福島第一原子力発電所 福島県双葉郡大熊町大字夫沢字北原22
特定事象の発生箇所(注1)	福島第一原子力発電所
特定事象の発生時刻(注1)	2011年(平成23年)3月11日 16時36分(24時間表示)
特定事象の種類(注1)	非常用炉心冷却装置注水不能 (原災法政令第6条第4項第4号, 省令第21条第1項ロ)
発生事象と対応の概要(注2)	<p>(対応日時, 対応の概要)</p> <p>第20810報でお知らせした、協力企業作業員の警報付ポケット線量計(APD)および蛍光ガラス線量計の不携帯事象に関し、その後の状況をお知らせします。</p> <p>当該の作業員は、作業実施中は警報付ポケット線量計(APD)および蛍光ガラス線量計を携帯していたことを確認しました。</p> <p>作業終了後、厚生棟の休憩所で着替える際、上記の線量計を置き忘れ、その状態で入退城管理棟で退城手続きをしようとした際に、不携帯であることに気付いたものでした。</p> <p>なお、警報付ポケット線量計(APD)および蛍光ガラス線量計については、厚生棟の休憩所で発見しました。</p> <p>今後、線量計未装着期間における線量評価を実施いたします。</p> <p>【公表区分：E統】</p>
その他の事項の対応(注3)	なし

※添付の有・無

備考 この用紙の大きさは、日本産業規格A4とする。

(注1) 最初に発生した警戒事態該当事象の発生箇所, 発生時刻, 種類について記載する。

(注2) 設備機器の状況, 故障機器の応急復旧, 拡大防止措置等の時刻, 場所, 内容について発生時刻順に記載する。

(注3) 緊急時対策本部の設置状況, 被ばく患者発生状況等について記載する。